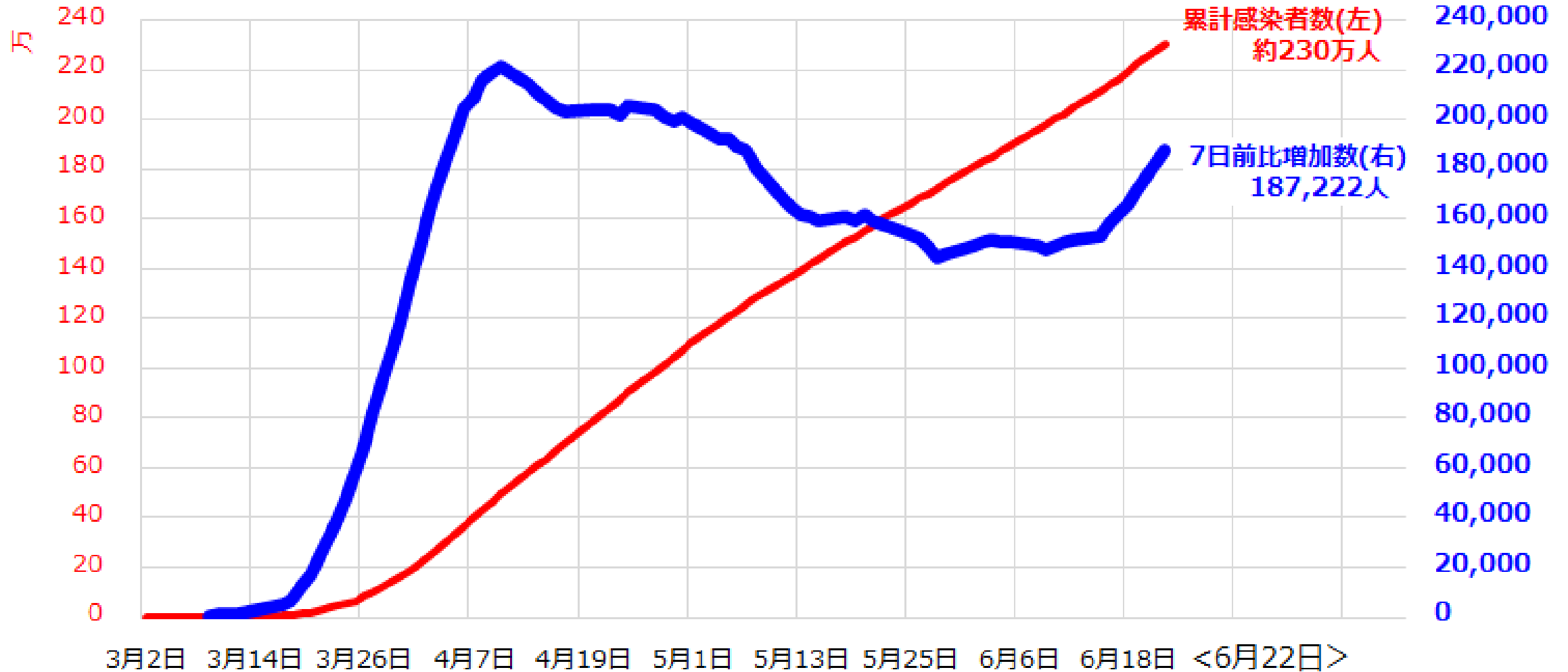


# 米国市場は感染拡大の「第2波」を警戒

(累計感染者数)

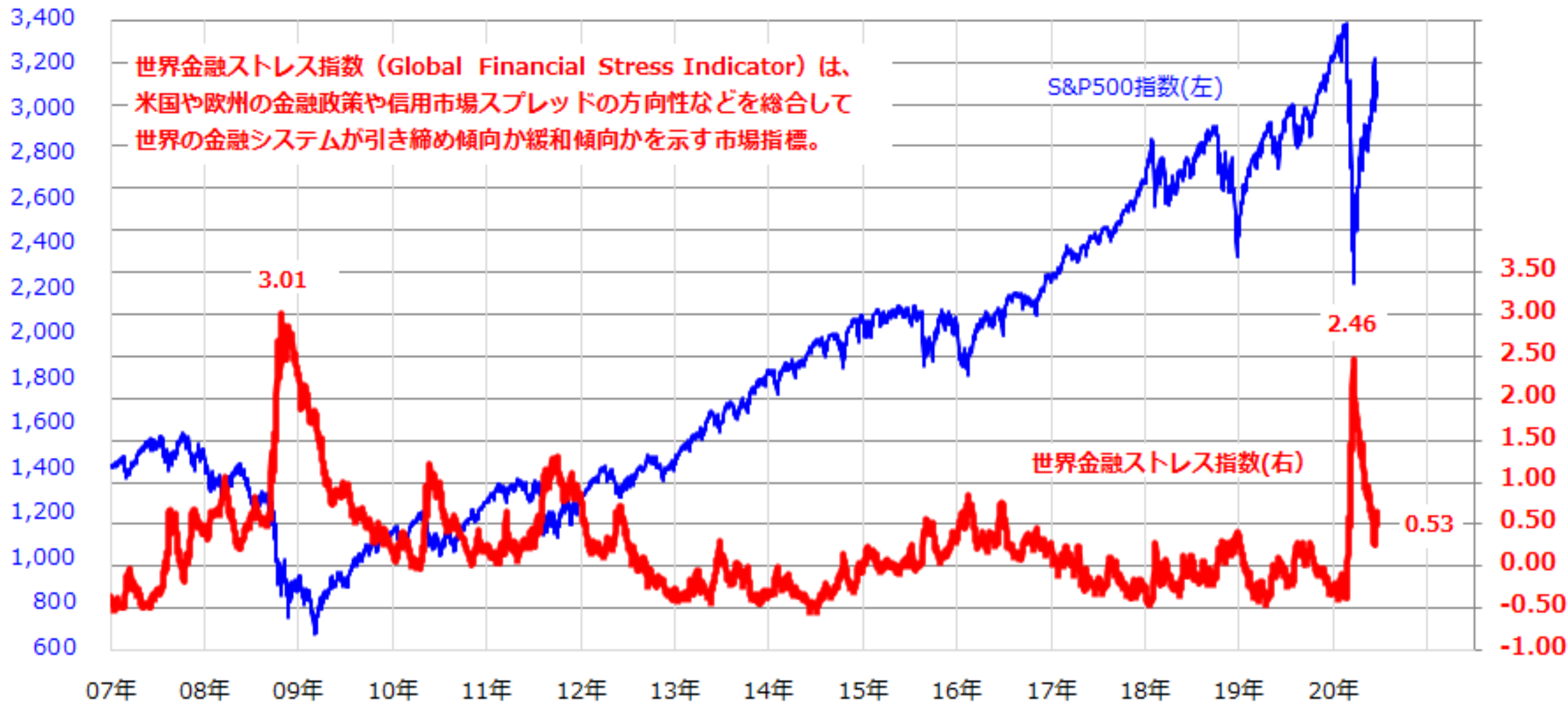
## 米国の新型コロナウイルス(COVID-19)感染動向

(7日前比)

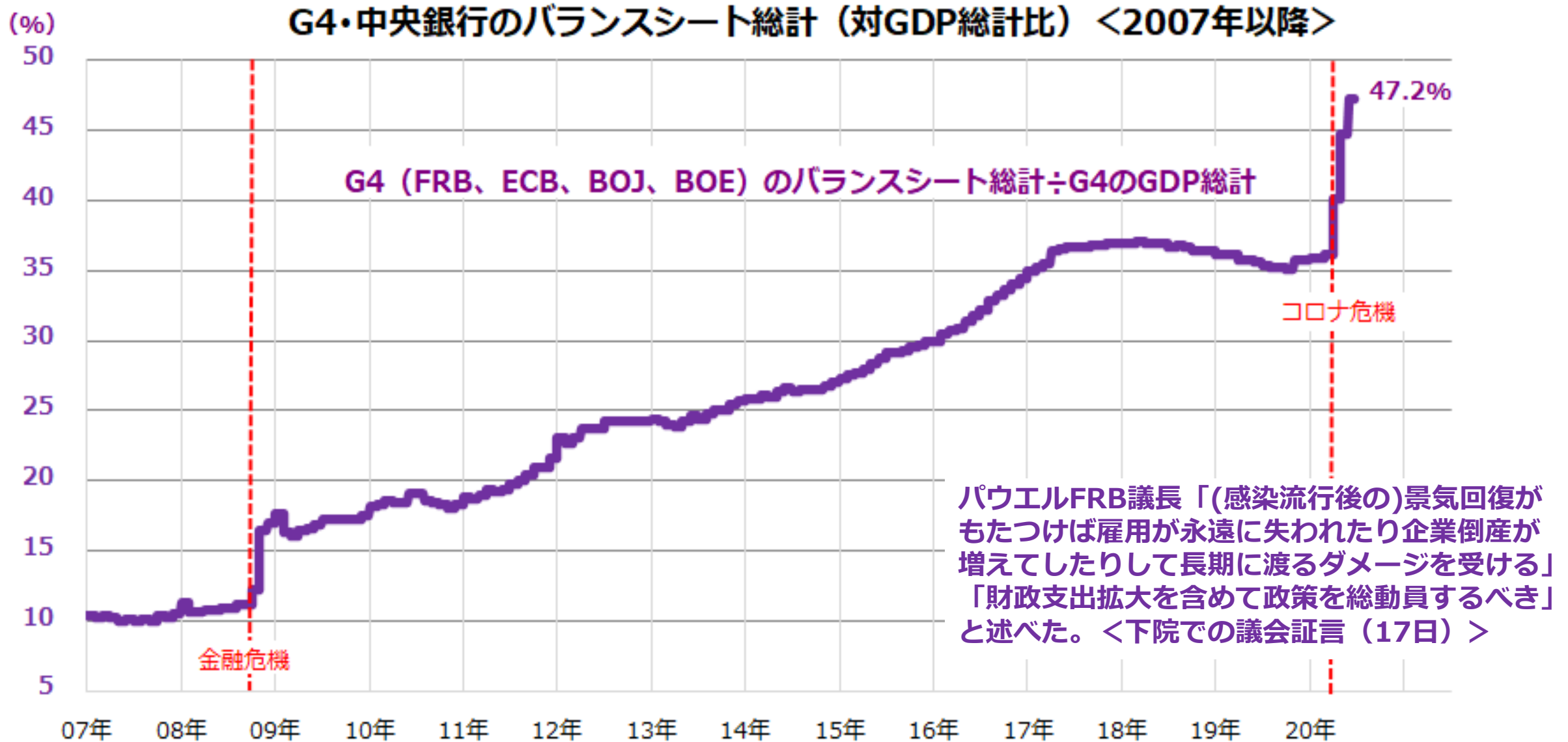


# 世界の金融ストレス低下が株式市場の支え

## 世界金融ストレス指数と米国株価指数の推移<2007年以降>



# G4のバランスシート（対GDP比）は急拡大



# 相場は「MMT」を織り込みつつある？

- \* MMT = 「現代貨幣理論 (Modern Monetary Theory)」の略。財政ファイナンス（政府が増発する国債を中央銀行が買い取る）を容認する理論とされる。
- \* 通貨発行権を持つ国（特に基軸通貨国）は通貨を自由に発行できるため、自国通貨建て政府債務（国債）のデフォルト（債務不履行）は生じにくいと説く。  
通貨が急落してインフレが加速しない限り、景気や社会の安定に必要であれば財政出動を優先して行うべきとし、増発される国債は中銀が買えば良いと主張。
- \* 4月まで民主党大統領候補選で有力だったB・サンダース上院議員の左派的政策を支える経済理論として注目され、MMT提唱者の一人であるステファニー・ケルトン教授（NY州立大学）は2016年からサンダース氏の経済顧問を務めた。
- \* 既存の経済学者や金融当局者は「財政ファイナンスは通貨量を膨張させてインフレを招き、財政赤字拡大をコントロールできなくするリスクが高い」と批判。
- \* 信用創造、雇用安定、ユニバーサルベーシックインカム（最低所得補償）、医療現場整備、オバマケア復活、教育格差是正に寄与する理論として見直されている。

# 主な米国籍ETFのリターン比較 <参考情報>

## 主な米国籍ETF <4月初来騰落率の降順>

#	ティッカー	ファンド名称	投資対象 (市場指数)	直近価格 (ドル)	4月初来 騰落率(%)	1年前比 騰落率(%)
1	GDXJ	ヴァンリック・バクテル中小型金鉱株ETF	世界の中小型金鉱株	46.99	<b>67.22</b>	36.7
2	VGT	バンガードIT (情報技術) ETF	米国上場のIT関連株	276.94	<b>30.69</b>	31.0
3	QQQ	インベスコQQQトラス・シリーズ1	NASDAQ100指数	246.74	<b>29.59</b>	30.8
4	XLK	テクノロジー・セレクト・セクターSPDRファンド	米国テクノロジーセクター	103.88	<b>29.25</b>	32.7
5	IBB	シェアーズNASDAQバイオテクノロジー	NASDAQバイオテクノロジー指数	138.13	<b>28.21</b>	26.2
6	HACK	ピュアファンズISEサイバー・セキュリティ	世界サイバーセキュリティ株	45.17	<b>26.63</b>	13.7
7	VOO	バンガードS&P500ETF	S&P500指数	286.86	<b>21.13</b>	5.7
8	PIO	インベスコ・グローバル・ウォーターETF	世界の水資源事業関連株	29.08	<b>18.65</b>	3.4
9	SDY	SPDR S&P米国高配当株式ETF	米国上場の高配当利回り株	91.65	<b>14.76</b>	-9.3
10	VIG	バンガード米国増配株式ETF	米国上場の連続増配株	117.77	<b>13.91</b>	1.8
騰落率の算術平均					<b>28.0</b>	17.3

\* 上記は参考情報であり特定のETFを推奨する目的のものではありません。

(出所) Bloombergのデータより楽天証券経済研究所作成 (2020年6月22日)